

豊浦小学校創立150周年記念に合わせ  
 バルーンリリースのボランティアを通じ会員の質向上を図る

下関市立豊浦小学校 育友会

<p>PTA名称</p>	<p>下関市立豊浦小学校 育友会</p>	
<p>所在地</p>	<p>下関市長府亀の甲二丁目2番1号</p>	
<p>学校地域の 概要・組織</p>	<p>令和4年10月25日下関市立豊浦小学校は創立150周年の節目を迎えました。豊浦小学校は明治6年に開校し一時は日本最大の児童数を誇るマンモス校でした。現在では長府小学校と分れており児童数も減少しておりますが、長い伝統と特徴ある小学校の歴史は児童の誇りとなっています。</p>	
<p>研究テーマ</p>	<p>令和4年は豊浦小学校創立150周年の年にあたり、記念式典が挙行されるにあたり子どもたちの心に残る事業としてバルーンリリースが企画されました。そのお手伝いを会員に担っていただくことにより育友会活動に興味をもってもらうきっかけとしたいと思います。</p>	
<p>成果と課題</p>	<p>当初の計画では校庭の遊具のペンキの塗り替えを計画しておりましたが、耐用年数の問題もあり、リニューアル後すぐに撤去されてしまう可能性もあることから計画変更を余儀なくされました。</p> <p>コロナ禍ではありましたが普段活動に参加されない保護者も積極的に参加いただき50名近い会員の参加をいただく事ができました。しかし、事前の活動内容の周知が十分に図れずお手伝いの募集を知らなかったという会員もおられ、全員に周知することの難しさを感じました。参加いただいた会員からは児童と一緒に150周年のお祝いが出来たことに多数の喜びの声をいただき今後の活動のきっかけとすることができました。</p>	

活動内容	<p>創立150周年式典後、児童がグラウンドに集合し、マーチングバンドの演奏をおこなっている間に、クラスごとに担当を決めた会員がヘリウムガスを入れた風船を児童に配布しました。</p> <p>風があり風船の紐がもつれてしまったり事前に手をはなして飛んで行ってしまうアクシデントもありました。</p> <p>ファンファーレのあと一斉に「豊浦小学校150周年おめでとう」の掛け声と共に、全児童、保護者が持つ風船が飛んでいき壮観な眺めとなり、児童からも感動したとの声が多数寄せられました。</p> <p>会員も配布方法や移動時の工夫などお互いに声を掛け合い、会員同士の交流の場ともなり和やかな雰囲気の中で活動をおこなう事ができました。</p> <p>風船は九州方面に飛んでいき3件の方よりお返事をいただくことができました。</p>
------	---

《バルーンリリースの様子》

